

CHleru

CaLabo LX v3.1 簡易マニュアル

チエル 株式会社

2013年8月

■CaLabo LXで授業をはじめる

- ・ 起動と終了 3
- ・ 学習者のパソコンを電源ON/OFFする 4

■画面の説明

- ・ 操作画面と操作手順の基本 5
- ・ アイコン表示とサムネイル表示 6
- ・ 学習者メニュー 7

■学習者の座席名と出席結果保存

- ・ 学習者の名前を座席アイコンに表示する 8
- ・ 出席結果保存 9
- ・ 出席結果の集計 10

■学習者PCの制御

- ・ 学習者の操作をロックする 11
- ・ Web閲覧を禁止する 12

■先生画面や映像の転送

- ・ 先生の画面を見せる 13
- ・ 先生の画面を見せる（補助機能） 14
- ・ 先生画面の操作を録画する（デスクトップ録画） 15
- ・ ビデオを見せる 16
- ・ メッセージを送る 17

■教材の配布／回収／提出

- ・ 課題ファイルを配布する 18
- ・ 課題ファイルを回収する 19
- ・ 課題ファイルを提出させる 20

■アプリケーション／Webサイトの一斉起動

- ・ 学習者のアプリケーションを起動する 21
- ・ 指定のWebサイトを一斉に表示する 22

■学習者PCのモニタリング

- ・ 学習者の画面を確認する 23
- ・ 1人ずつ順番に画面を確認する：分割画面受信モードOFF 24
- ・ 複数の学習者の画面を一度に確認する：分割画面受信モードON 25
- ・ 画面を見ながら評価・コメントをつける 26

■学習者の指導と発表機能

- ・ 学習者の画面を操作して指導する 27
- ・ 任意の学習者に発表させる 28
- ・ 学習者をランダムに指名する 29

■グループワーク

- ・ グループワーク（グループの作成） 30
- ・ グループワーク 31
- ・ チャットを行う 32

■アナライザーで理解度を確認する

- ・ アナライザーを起動する 33
- ・ アナライザーの問題種類と設定 34
- ・ アナライザーを実行する 35

■その他の機能

- ・ プチメッセージ送信 36
- ・ 学習者からの質問／呼び出しに応える 37
- ・ 右クリックによる操作 38
- ・ その他機能（アプリ） 39
- ・ タブレット・リモートコントロール 40

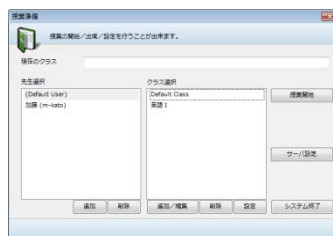
起動と終了

起動

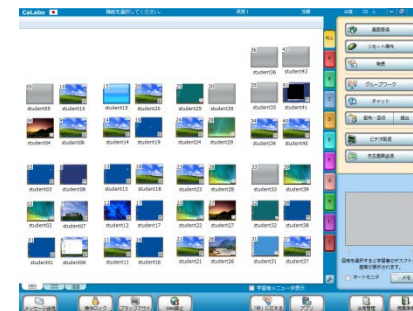
デスクトップにあるCaLabo LXの
ショートカットをダブルクリック



授業準備画面が表示されたら
先生名と開始するクラスを選択して
[授業開始]をクリック

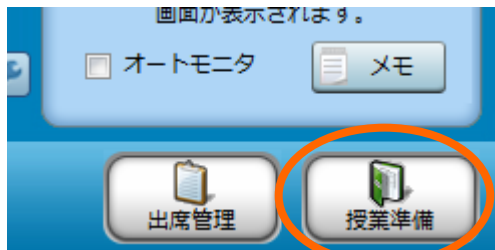


コントローラ画面が表示
(準備完了)

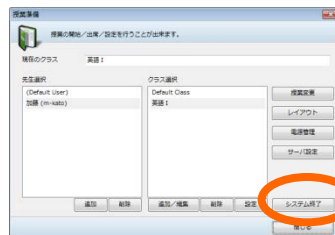


終了

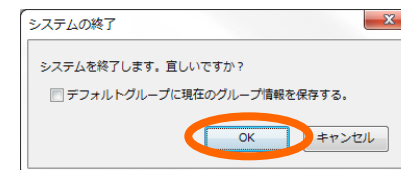
コントローラ画面右下の
[授業準備] ボタンをクリック



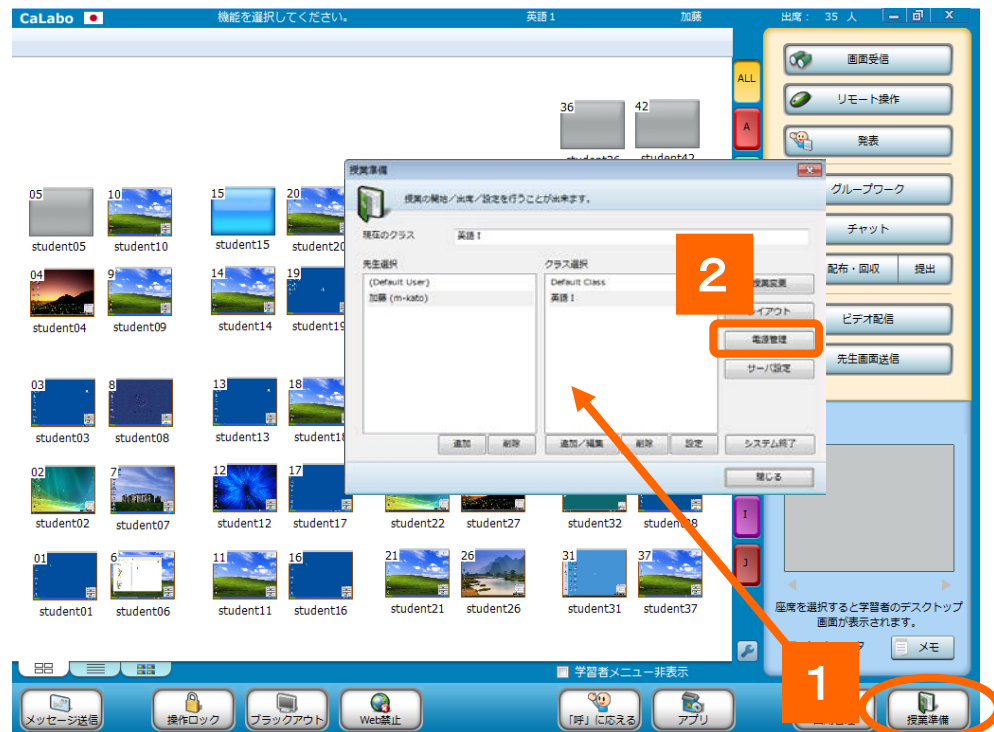
授業準備画面が表示されたら
[システム終了]ボタンをクリック



システムの終了画面が表示されたら
[OK]をクリックし終了



学習者のパソコンを電源ON/OFFする CHieru



1. 先生用コントローラ操作画面で[授業準備]ボタンをクリック

⇒ 授業準備画面が表示されます。

2. [電源管理]ボタン をクリック

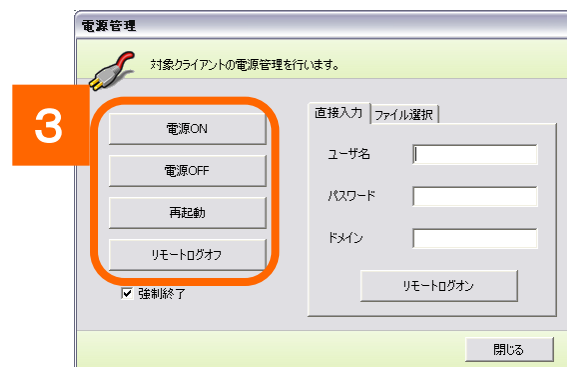
⇒ 電源管理画面が表示されます。

3. [電源ON]ボタン (OFFの場合は[電源OFF]ボタン) をクリック

4. [閉じる]ボタンをクリックして 電源管理画面を閉じる

※ パソコンを個別に電源 ON/OFF するには[授業準備]ボタンをクリックする前に、対象となる座席アイコンを選択しておきます。

◎ 座席アイコンの表示 ◎



操作画面と操作手順の基本

CHieru



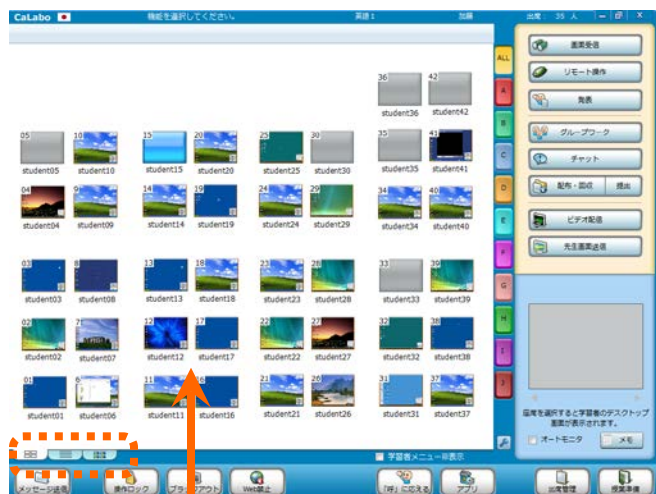
【先生PC画面】

【コントローラ画面】

- ・画面は「デュアルモニタ」です。右が学習者PCを制御するための「コントローラ画面」、左が先生作業用の「先生PC画面」です。マウスを左右に移動させると、2つの画面を操作できます。
- ・コントローラ画面には、左側に教室のレイアウトに合わせた座席アイコン、右側に機能ボタンが並んだ操作パネルが表示されています。授業中は主にコントローラ画面を操作します。
- ・機能ボタンをクリックする前に **座席アイコン**を選択しないと「全員が対象」となります。

アイコン表示とサムネイル表示

CHieru

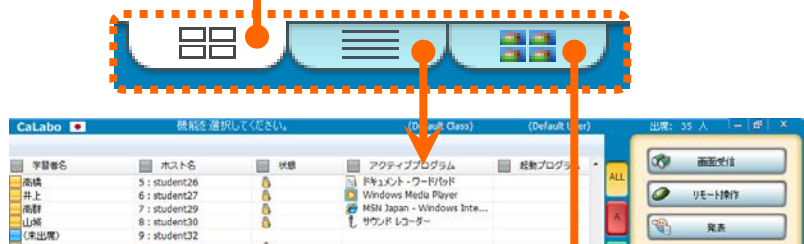


コントロール画面を起動すると、座席アイコンが表示され、学習者PCの画面が表示されます。(=アイコン表示)

この表示は「座席ビュー切り替えタブ」で「リスト表示」「サムネイル表示」に切り替えることができます。

アイコン表示

座席レイアウトどおりにアイコンが並び、1つ1つの座席アイコンには学習者PC画面が表示されます。



リスト表示

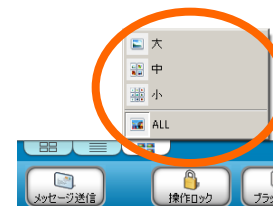
学習者が起動しているアプリケーションを一覧で確認できます。



サムネイル表示

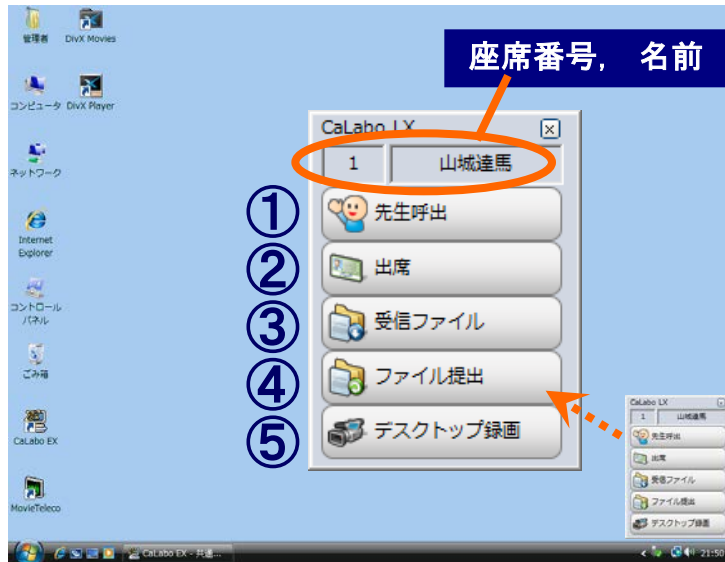
出席者全員のPC画面が一覧で表示されます。画面の並びは座席番号順になります。

サムネイル表示タブを再度クリックすると、メニューで画面の大きさを切り替えられます。



学習者メニュー

先生がCaLabo LXを起動すると、ログインしている学習者PCに「学習者メニュー」が表示されます。



① [先生呼出] (または [Alt] + [F12] キー)

質問があるときなど、先生に知らせることができます。クリックすると「先生呼出」ダイアログが表示されるので、必要であればメッセージを入力し、先生に知らせます。

メッセージは入力しなくてもかまいません。

※ [Alt] + [F12] キーを押した場合は、先生呼出ダイアログは表示せず、呼び出していることだけを先生に知らせます。



② [出席] (または [Alt] + [F10] キー)

「出席票」を表示します。座席アイコンに「入力した名前」を表示する設定の場合、名前を入力します。



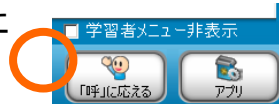
④ [ファイル提出]

「ファイル提出」ダイアログを閉じてしまった場合、クリックして表示させることができます。(先生が提出許可中のみ有効)

⑤ [デスクトップ録画]

先生が「デスクトップ録画」したファイルを配信した場合、再生することができます。(先生は配信した場合のみ有効)

コントロール画面の「学習者メニュー非表示」にチェックを入れると、学習者メニューは表示されなくなります。



③ [受信ファイル]

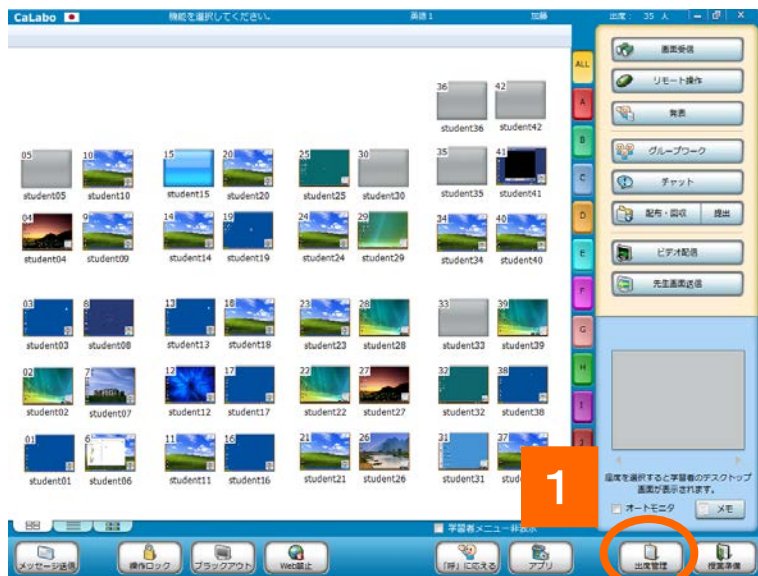
先生から配布されたファイルを確認できます。出席する前に先生がファイルを配布していた場合、自動で表示され、[再取得] ボタンをクリックすると取得することができます。



学習者の名前を座席アイコンに表示する

※ 設定によっては学習者がログオンすると名前が表示されます。

出席票で入力した名前を表示する設定の場合、先生から一斉に出席票を表示するか、学習者が自分で出席票を表示します。

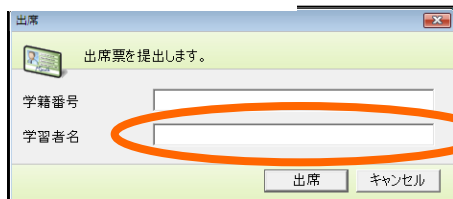


1. [出席管理]ボタンをクリック ⇒ 「出席管理」ダイアログが表示されます。

2. [出席票配布]ボタンをクリック ⇒ 学習者PCに出席票が表示されます。

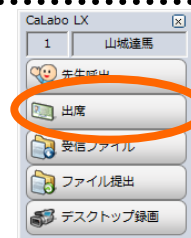
学習者が名前を入力すると、座席アイコンに 名前が表示されます。

学習者の操作



学習者は左記の出席票が表示されたら、「学習者名」の欄に名前を入力して[出席]を押します。

※ 遅刻した学習者は、右の学習者メニューから[出席]ボタンをクリックするか、[Alt] + [F10] キーを押すと、出席票が表示されます。



出席結果保存



1. 出席をとりたいタイミングで[出席管理]ボタンをクリック

⇒「出席管理」ダイアログが表示されます。

2. [保存]ボタンをクリック

⇒ 決められたパスに、現在の日時のファイル名がついた出席結果ファイルが保存されます。

3. 授業にもどる場合は[閉じる]ボタンをクリック

出席結果の集計

1. コントロール画面の[出席管理]ボタンをクリック ⇒ 「出席管理」ダイアログが表示されます。

2. [出席履歴管理]ボタンをクリック ⇒ 出席履歴管理ツールが起動されます。

3. [設定]ボタンをクリックし、出席履歴ファイルが保存されているパスを指定

4. 対象となるクラスを選択

5. [集計開始]ボタンをクリック ⇒ 出席簿が表示されます。

番号	学習者名	合計	出席	遅刻	欠席	2009/12/23	2009/12/24	2009/12/25
A0000011	赤堀弘和	3	2	0	1	○	×	○
A0000012	有馬大介	3	3	0	0	○	○	○
A0000013	上原和敏	3	2	0	1	○	○	×
A0000014	大田孝昭	3	3	0	0	○	○	○
A0000015	岡部幸真	3	2	0	1	○	×	○
A0000016	小野寺学	3	2	0	1	○	○	×
A0000017	川上丈	3	2	0	1	○	○	×
A0000018	木下栄一	3	3	0	0	○	○	○
A0000019	桑田知也	3	3	0	0	○	○	○
A0000020	鈴木康大	3	3	0	0	○	○	○
A0000021	高橋伸也	3	2	0	1	○	○	×
A0000022	玉城貴行	3	3	0	0	○	○	○
A0000023	峠貴之	3	2	0	1	○	○	×
A0000024	長友正樹	3	3	0	0	○	○	○
A0000025	仲野基紀	3	3	0	0	○	○	○
A0000026	平山栄一	3	3	0	0	○	○	○
A0000027	松藤康平	3	3	0	0	○	○	○
A0000028	山城達馬	3	2	1	0	○	△	○

学習者の操作をロックする



1. [操作ロック] ボタンをクリック
⇒学習者のキーボード・マウスが操作できなくなります。
[ブラックアウト] ボタンをクリック
⇒学習者の画面が真っ黒になり、キーボード・マウスが操作できなくなります。
2. 解除するには、クリックしたボタンを再度クリック

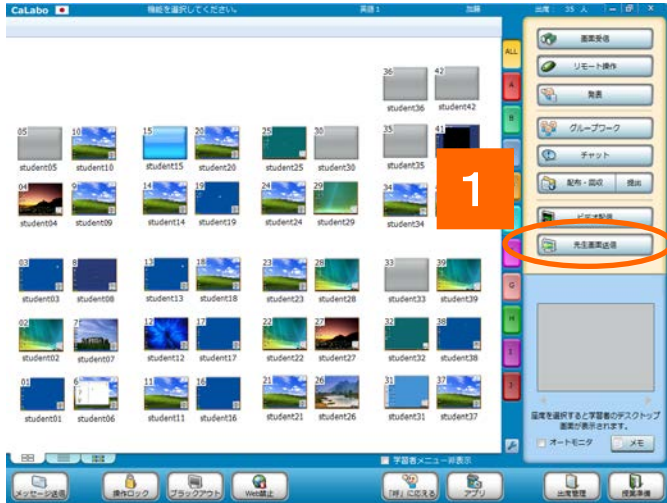
Web 閲覧を禁止する



1. [Web禁止] ボタンをクリック
⇒ 学習者側で開いていたWebサイトが閉じ、Webブラウザを起動できなくなります。
※ 禁止するブラウザはシステムで設定できます。
2. 解除するには、クリックしたボタンを再度クリック

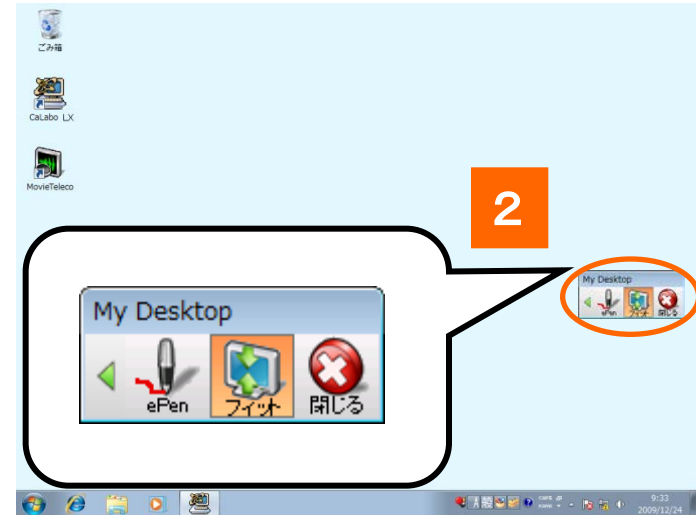
先生の画面を見せる

CHeru



1. [先生画面送信]ボタンをクリック
⇒ 学習者パソコンに先生パソコンの画面が表示されます。

※ 一部の学習者に見せる場合には、[先生画面送信]ボタンをクリックする前に対象となる座席アイコンを選択しておきます。

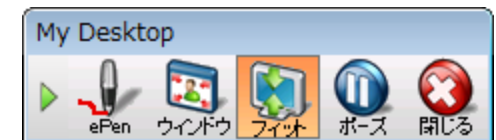


2. 画面送信を終了するには、[先生画面送信]ボタンをクリックするか、先生パソコン画面上に表示されている[閉じる]ボタンをクリック

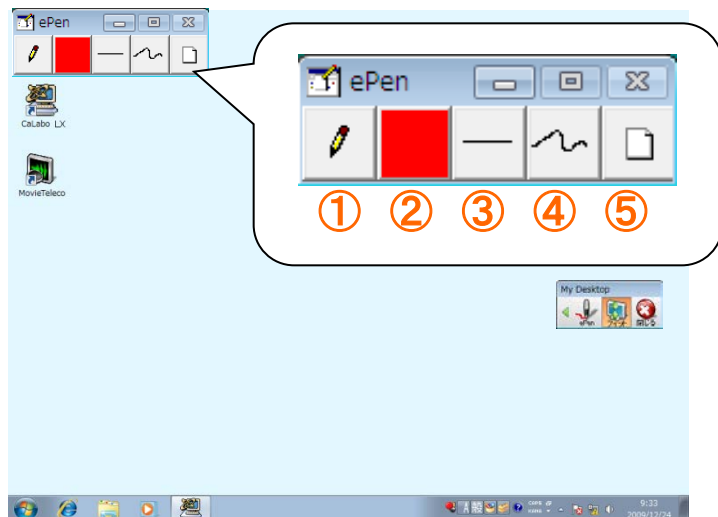
先生画面送信の補助機能

先生画面送信中には、補助機能バーから以下の補助機能を実行できます。

(次ページ参照)



先生の画面を見せる（補助機能）



ePenを使って画面にマーキングすることができます。

- ①マウス操作／マーキング切り替え
- ②色変更
- ③太さ変更
- ④描画種類変更
- ⑤全消去

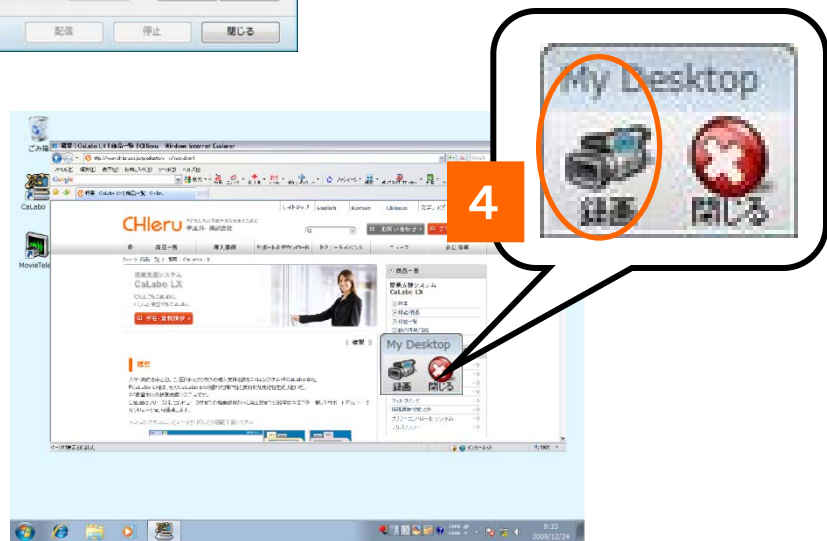
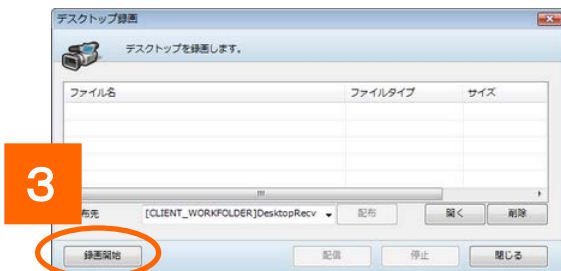
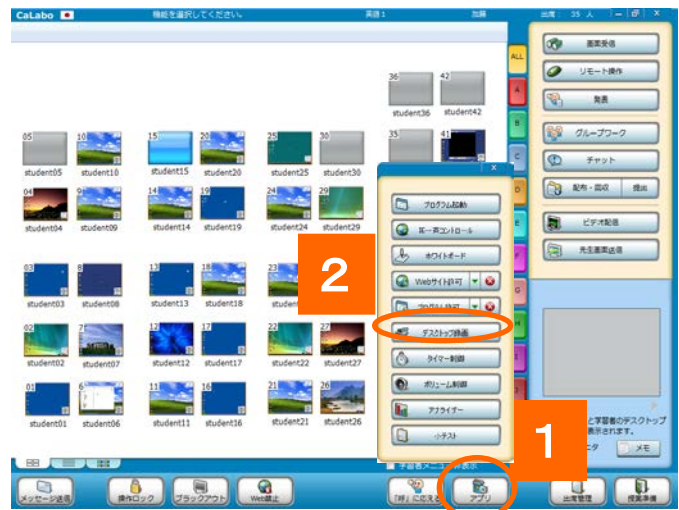
先生画面送信の補助機能

先生画面送信中には、補助機能バーから以下の補助機能を実行できます。



- ①ePen : ePenを起動します。（次ページ参照）
- ②ウィンドウ : 受信ウィンドウのサイズをウィンドウサイズに変更します。
- ③フィット : 先生PCの解像度が大きい場合、生徒のディスプレイサイズに合わせて縮小して表示します。
- ④ポーズ : 学習者PCの画面上で転送中の先生画面を一時的に静止画像にします。
- ⑤閉じる : 画面転送を終了します。

先生画面の操作を録画する (デスクトップ録画) CHleru

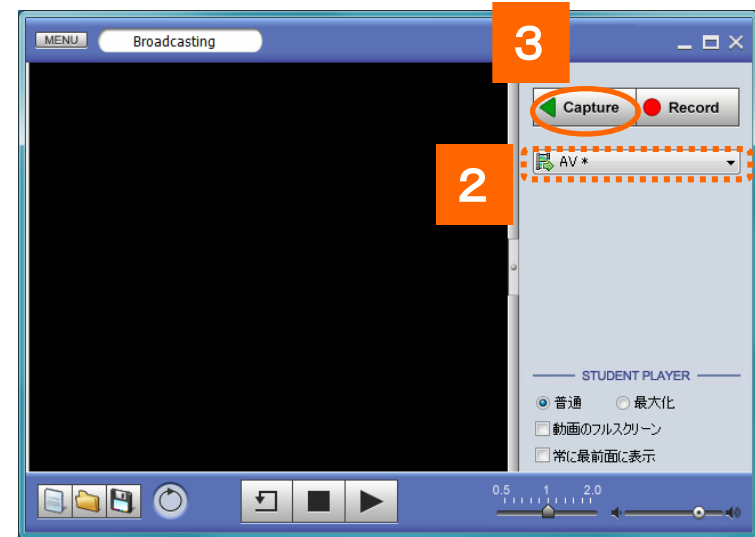
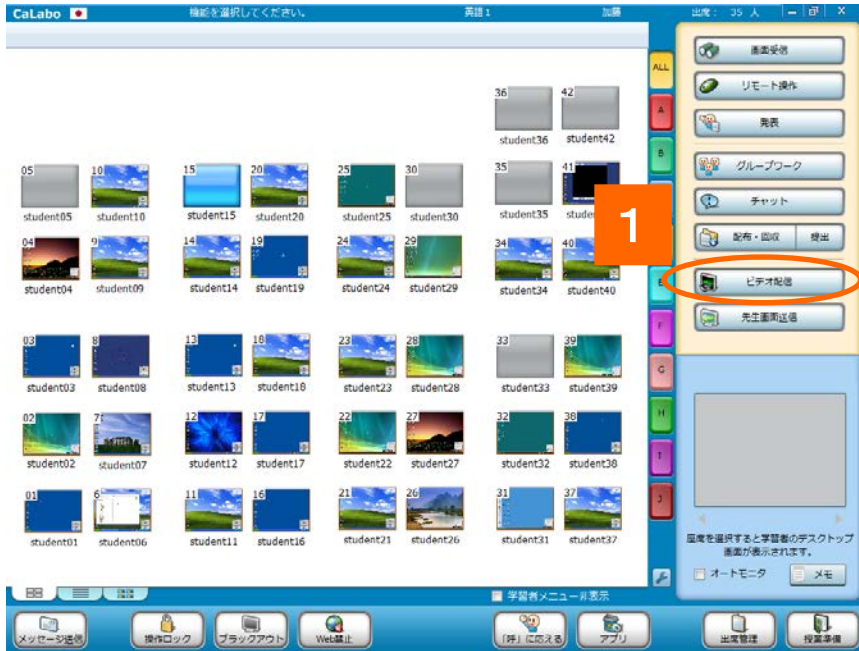


1. [アプリ]ボタンをクリック
⇒ アプリメニューが表示されます。
2. [デスクトップ録画]ボタンをクリック
⇒ デスクトップ録画ウィンドウが表示されます。
3. [録画開始]ボタンをクリック
⇒ [録画開始ボタン]が表示されます。
4. [録画]ボタンをクリック
⇒ 録画が開始します。
5. もういちど[録画]ボタンをクリックすると録画が停止し、保存先、ファイル名を指定するダイアログが表示されます。名前を入力し、[保存]ボタンをクリック。
⇒ 保存した録画ファイルは、デスクトップ録画ウィンドウのリストに追加され、配信できるようになります。

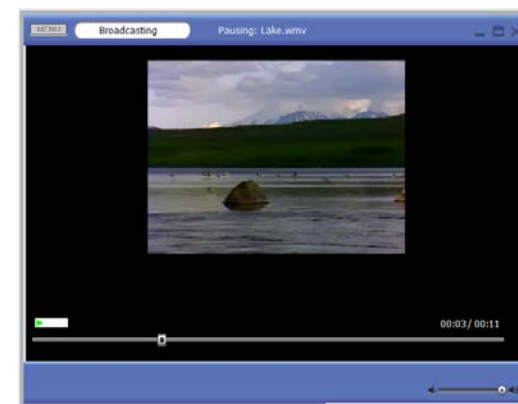


ビデオを見せる

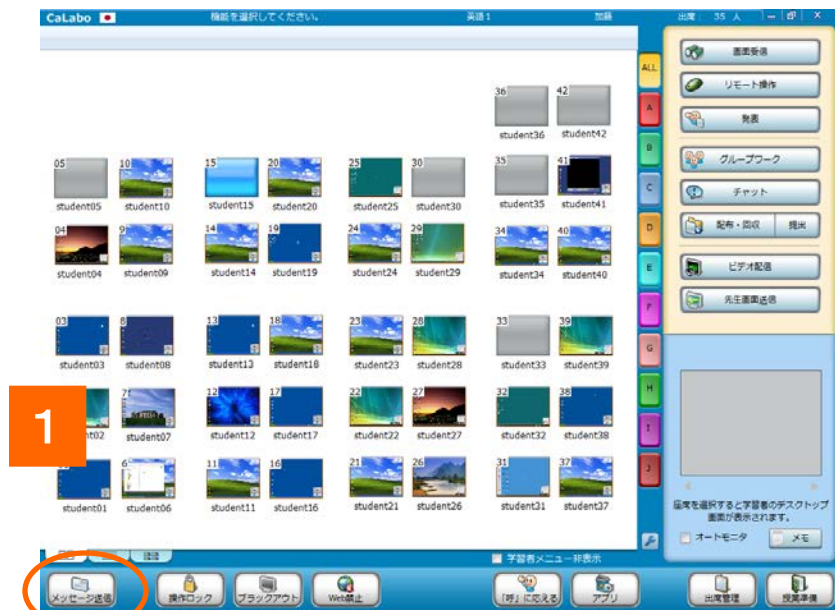
CHleru



1. [ビデオを配信]ボタンをクリック
⇒ 先生PC画面と学習者画面にマルチビューアが起動します。
2. 配信するキャプチャデバイスを選択
⇒ プレイヤーが先生と生徒に表示され、動画が配信されます。
3. [Capture]ボタンをクリックすると映像が配信されます



メッセージを送る



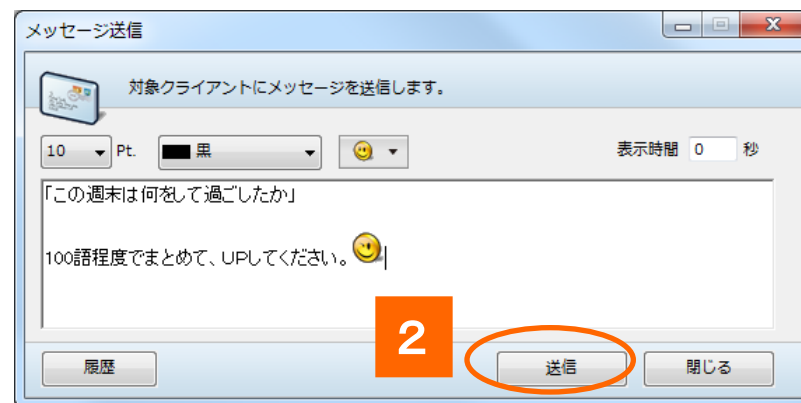
1. [メッセージ送信]ボタンをクリック

⇒ メッセージ画面が表示されます。

2. メッセージ入力ボックスに文字を入力し、[送信]ボタンをクリック

⇒ メッセージ欄に表示されます。学習者にも同様に表示されています。

※ 一部の学習者にメッセージを送る場合は[メッセージ送信]ボタンをクリックする前に対象となる座席を選択しておきます。



フォントサイズ : メッセージのフォントサイズを変更します。

フォントカラー : メッセージの色を変更します。

エモーティコン(絵文字) : メッセージ中にエモーティコンを挿入します。

表示時間 : 学習者PCに表示されたメッセージを指定した時間で閉じます。
(0秒を指定した場合は閉じません。)

課題ファイルを配布する

ドラッグ & ドロップ



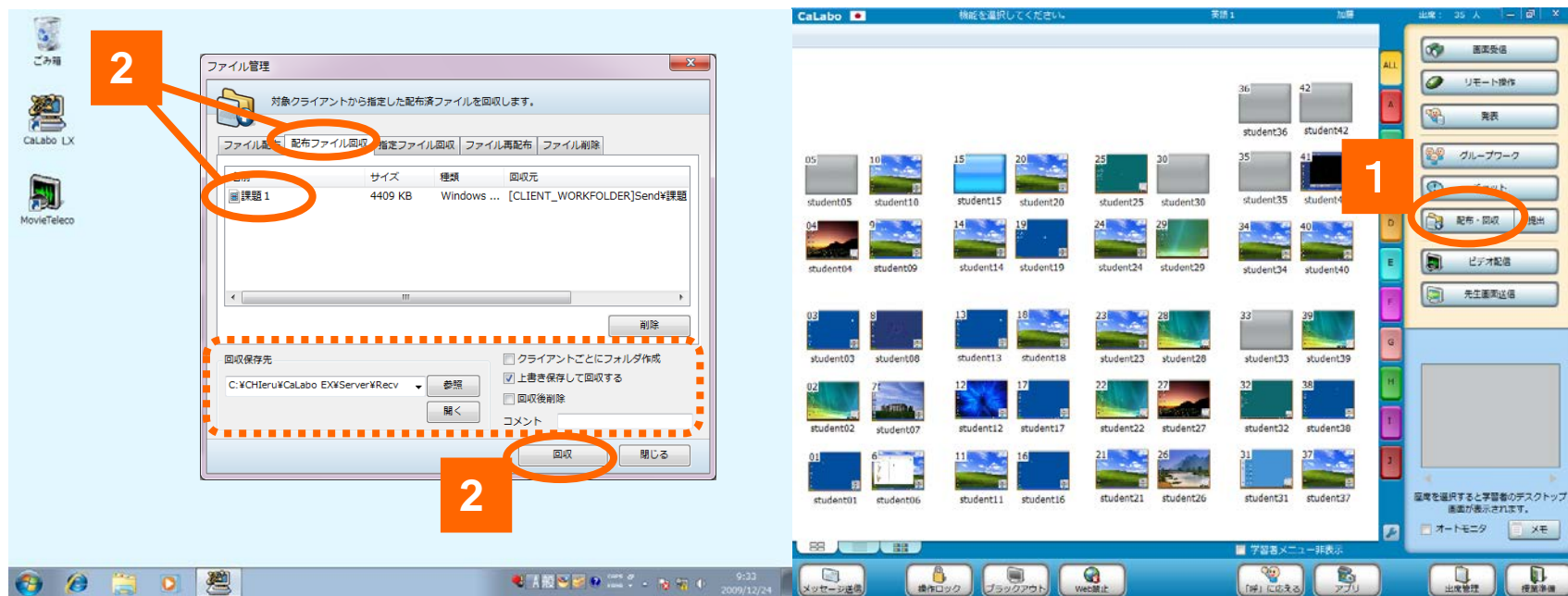
1. 配布したいファイルをクラスエリアにドラッグ & ドロップ
⇒ [ファイル配布] ダイアログが表示されます。
2. 配布先のフォルダを確認して [配布] ボタンをクリック
⇒ 学習者PCにファイルがコピーされます。

※ 「配布後実行」にチェックを入れておくと、配布時に自動的にオープンします。

※ ファイルを選択する代わりに フォルダをドラッグ & ドロップすると、フォルダごと配布できます。

※ 配布後に出席した学習者には、配布済みのファイルリストが表示され、自分で取得できます。

課題ファイルを回収する



配布したファイルに書き込んだものを回収する方法です。

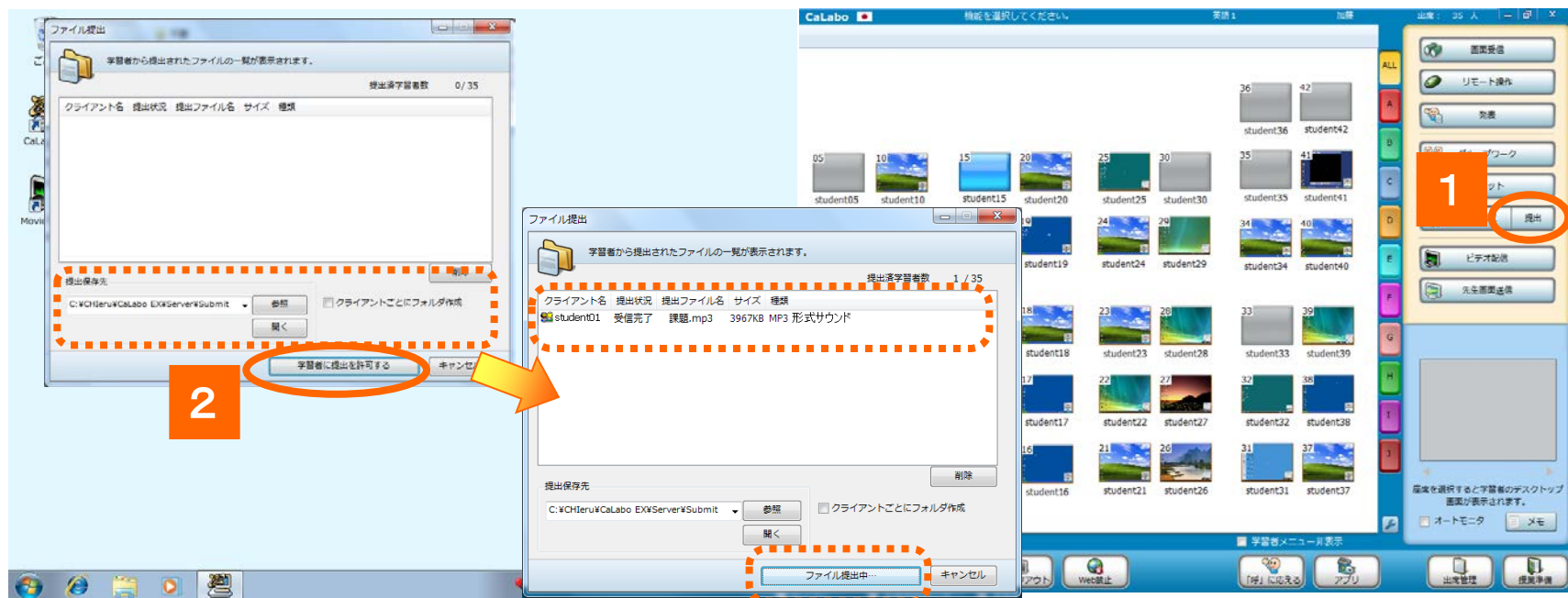
1. [配布／回収] ボタンをクリック
⇒「ファイル管理」ダイアログが表示されます。
2. 「配布ファイル回収」タブのファイルリストから回収するファイル(またはフォルダ)を選択
3. 回収したファイルの保存先、回収時のオプションを確認後、[回収] ボタンをクリック
⇒ 指定したフォルダにファイル(またはフォルダ)が回収されます。

※ 回収時のオプションとして、

①学習者ごとのフォルダを作成する、②回収時に強制的に上書き保存するか、③回収後に学習者のファイルを削除するかを指定できます。

※「コメント」欄に入力したコメントは、「再配布」時にリストに表示されます。

課題ファイルを提出させる



1. [提出] ボタンをクリック
⇒ 「ファイル提出」ダイアログが表示されます。
2. 提出されたファイルの保存先, 提出時のオプションを確認、
[学習者に提出を許可する]ボタンをクリック
⇒ ボタンが[ファイル提出中]に変わり、学習者がファイル提出
操作を完了するとリストに表示されます。

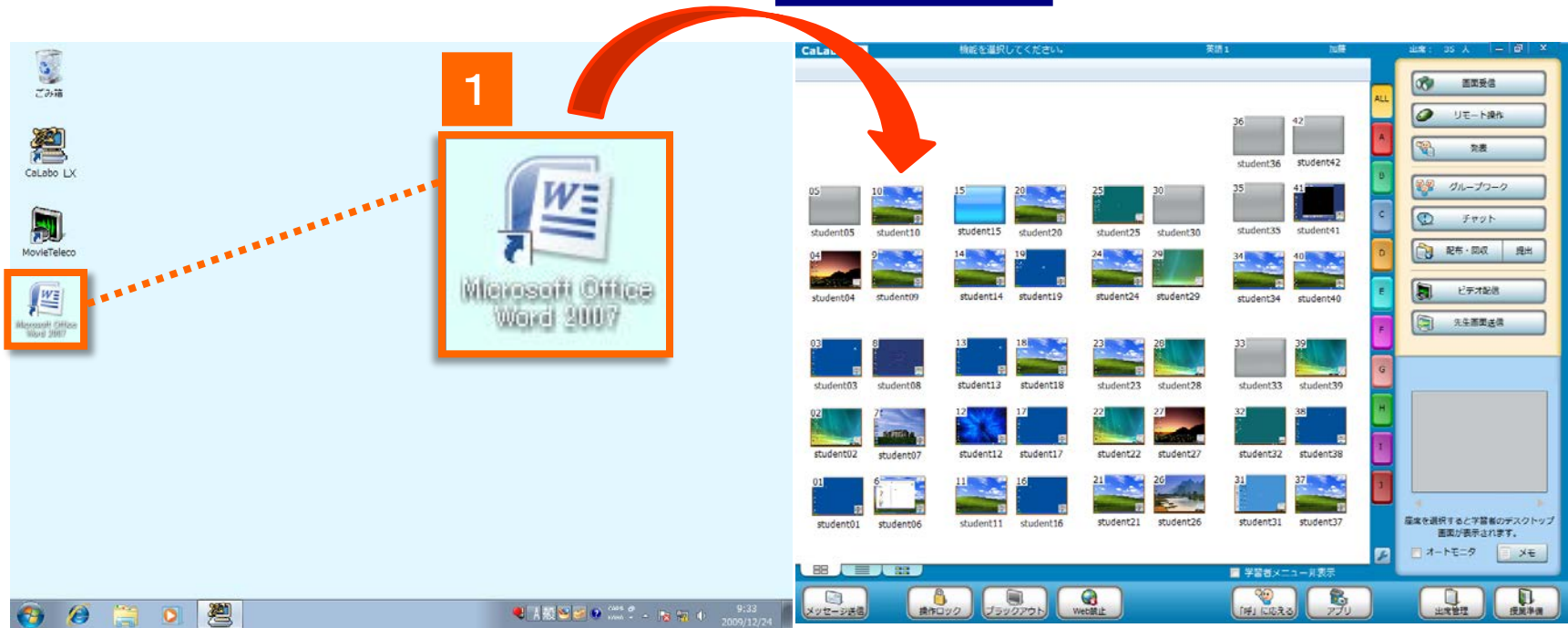
学習者画面

ファイル提出ダイアログに提出したいファイルをドラッグ & ドロップ、ファイルを選択して[提出]ボタンをクリックします



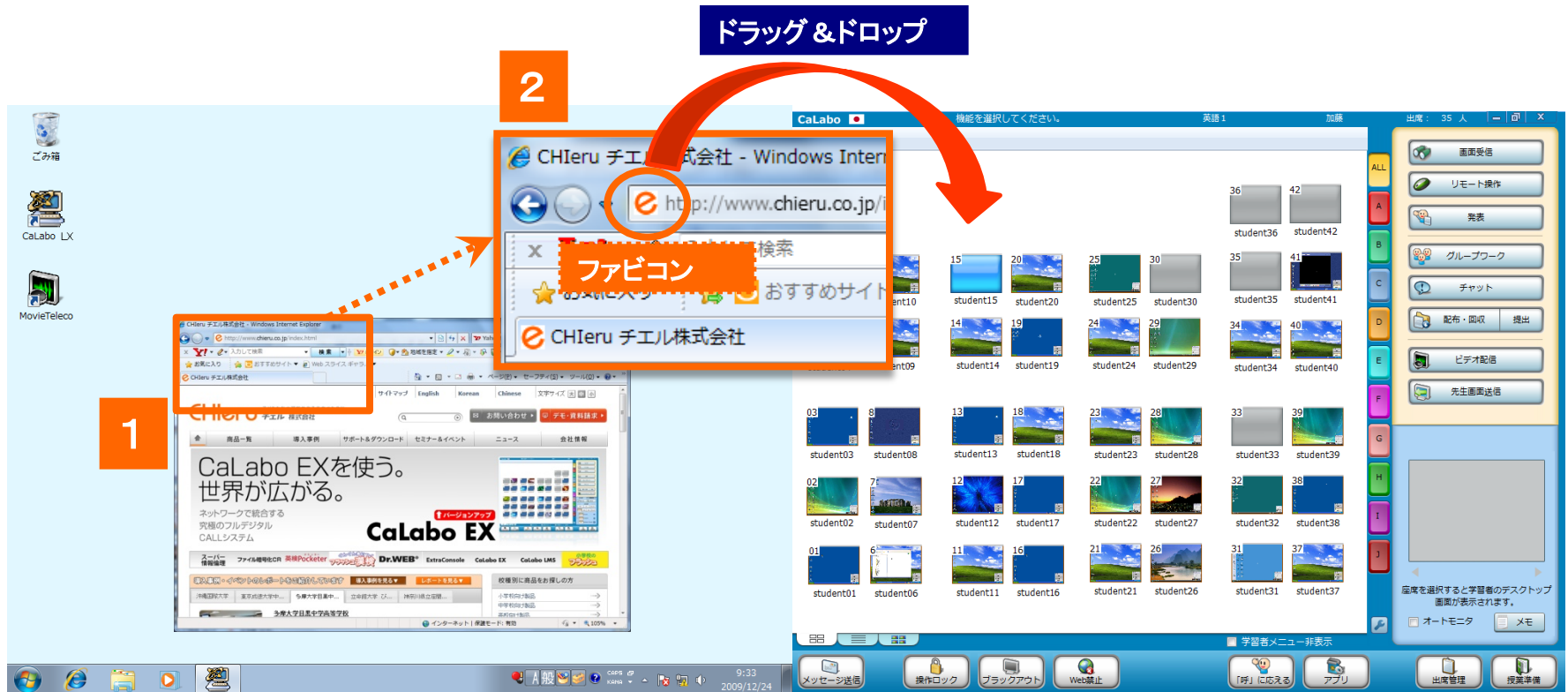
学習者のアプリケーションを起動する

ドラッグ & ドロップ



1. 一斉起動するプログラムファイルやリンクをクラスエリアにドラッグ&ドロップ
⇒ 学習者側のアプリケーションが起動されます

指定のWebサイトを一斉に表示する



1. 一斉起動するWebサイトを先生PCで表示
2. Webサイトのファビコン(URL横にあるマーク)をクラスエリアにドラッグ&ドロップ
⇒ 学習者PCに指定したWebサイトが表示されます。

学習者の画面を確認する

CHieru



1. 画面を確認したい座席アイコンを選択(複数選択は不可)

2. [画面受信]ボタンをクリック

→ 左側の先生画面に、選択した学習者の画面が表示され、補助機能バーのタイトルに学習者名が表示されます。

※ 画面受信対象者を変更したい場合は、その座席アイコンを選択します。(複数選択は不可)

3. 画面受信を終了するには補助機能バーの[閉じる]をクリックするか、[画面受信]のボタンをクリック

1人ずつ順番に画面を確認する

※分割画面受信モードOFFの場合

CHieru

次の学習者へ移るまでの秒数を指定したい場合
サブメニュー「間隔」の ◀ ▶ をクリックします。(5 ~ 20秒)



1. [画面受信]ボタンをクリック

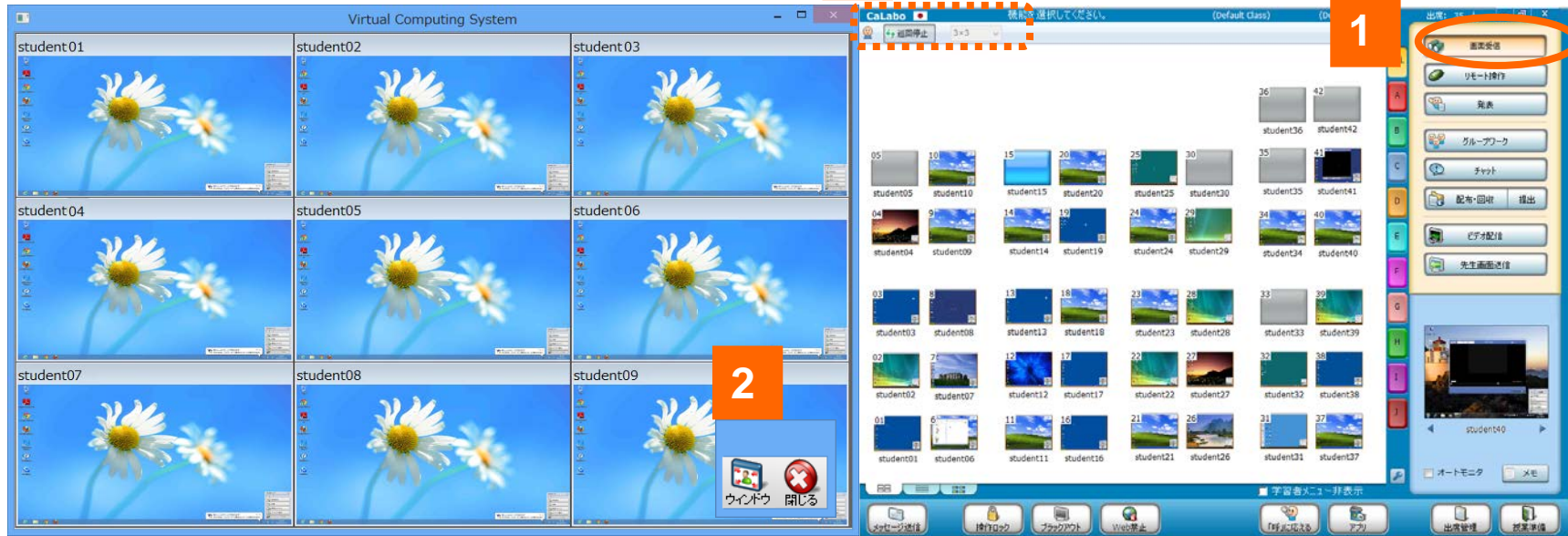
→ 左側の画面に、座席番号順に学習者画面が表示され、補助機能バーのタイトルに学習者名が表示されます。
一定時間経つと、次の学習者へ移ります。

※ [画面受信]をクリックする前に複数の座席を選択しておくと、それらの座席を順番に表示します。

複数の学習者の画面を一度に確認する

※分割画面受信モードONの場合([クラス設定]で設定する)

CHieru



1. [画面受信]ボタンをクリック

→先生モニタには、座席番号の小さい順に、3×3で出席している学習者の画面が表示されます。
5秒間隔で受信対象が切り替わり、表示されます。

2. 画面受信を終了するには補助機能バーの[閉じる]をクリックするか、[画面受信]のボタンをクリック



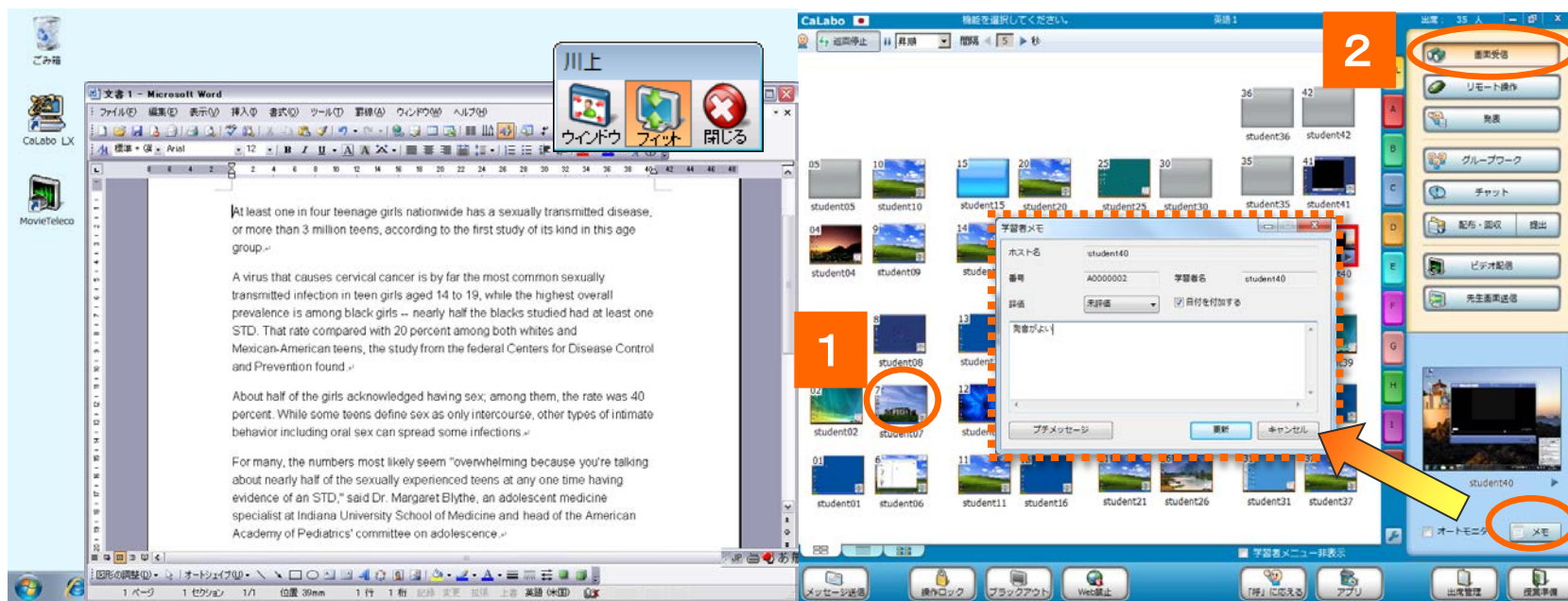
分割受信数を変更する



- ・分割受信数を変更するには、いったん[巡回停止]ボタンをクリックして画面受信を停止、プルダウンメニューから分割受信数(ALL, 1×1, 2×2, 3×3, 4×4)を選択します。
[巡回開始]ボタンをクリックすると変更した分割受信数で画面受信を開始します。
- ・「ALL」の場合、出席している学習者全員の画面がスクロールなしで表示されます。
各学習者の画面の大きさは出席人数にあわせて適宜調整されます。

画面を見ながら評価・コメントをつける

CHieru



1. 画面受信したい座席アイコンを選択(複数選択は不可)

2. [画面受信]ボタンをクリック

→ 左側の先生画面と画面受信パネルに選択した学習者の画面が表示されます。

3. [メモ]ボタンをクリック

→ 「学習者メモ」ダイアログが表示され、評価やコメントをつけることができます。
出席履歴データに出力されます。

学習者の画面を操作して指導する

CHieru



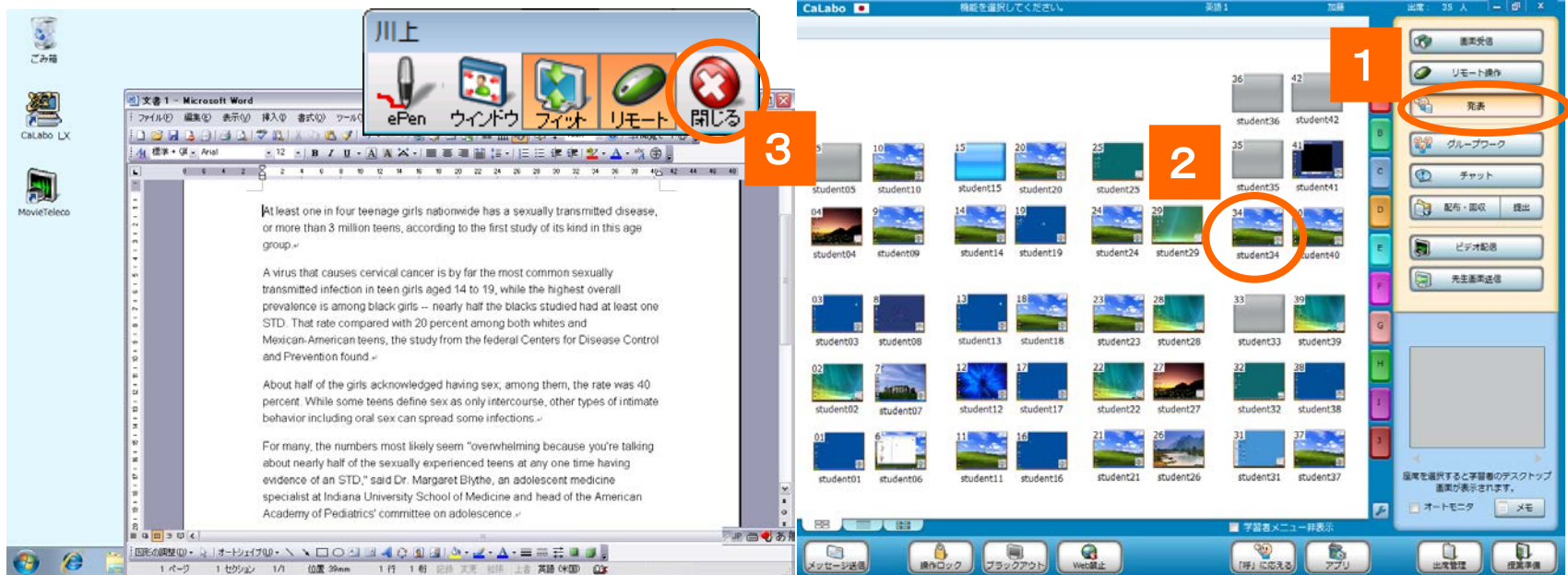
1. 画面を操作したい座席アイコンを選択(複数選択は不可)

2. [リモート操作]ボタンをクリック

- 左画面に学習者画面が表示され、直接操作できます。(補助メニューバーに学習者名が表示されます)
- 対象者を変更するには次の座席アイコンをクリックします

3. リモート操作を終了するには補助機能バーの[閉じる]をクリックするか、[リモート操作]ボタンをクリック

任意の学習者に発表させる



1. [発表]ボタンをクリック

2. 発表させたい生徒をクリック

⇒ 左の先生画面と学習者全員に発表者画面が表示されます。先生は発表者画面を直接操作できます。

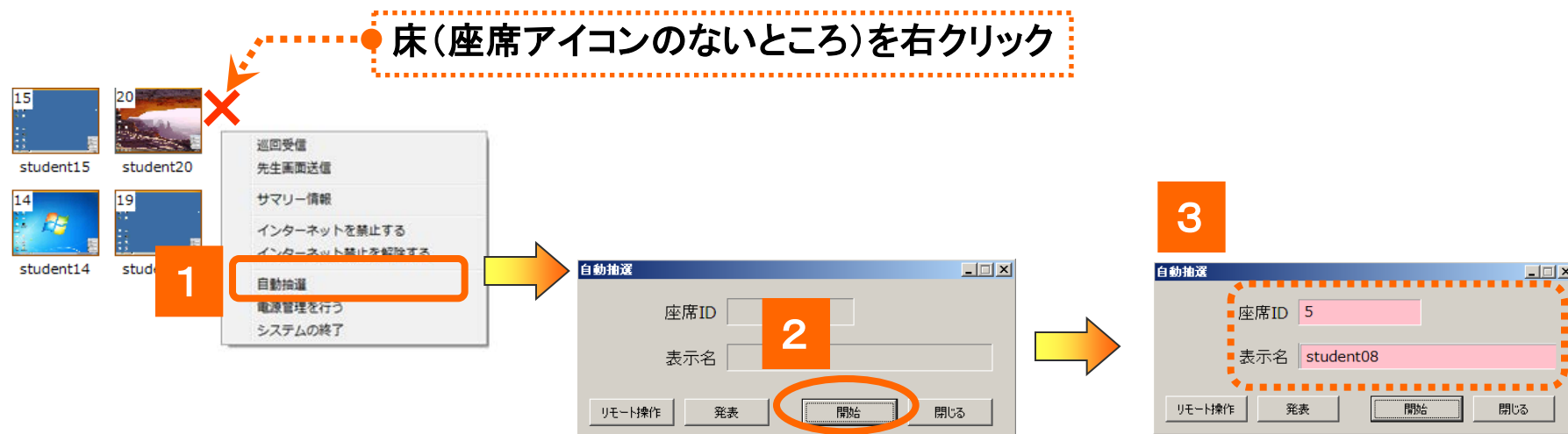
⇒ 発表元の画面をWindowサイズで表示するには補助機能バーの[ウィンドウ]をクリックします。

⇒ 発表元を変更するには、別の座席アイコンをクリックします。

3. やめるには補助機能バーの[閉じる]ボタンをクリック または 再度[発表]ボタンをクリック

※ 手順1. 2. を逆にすると、発表先を選ぶダイアログが表示され、一部の学習者に対して発表できます。

学習者をランダムに指名する



1. クラスエリアの座席のない部分で右クリックし、表示されるメニューから「自動抽選」を選択
⇒「自動抽選」ダイアログが表示されます。

2. [開始]ボタンをクリック

⇒少しすると、座席ID・表示名欄に1人の学習者が表示されます。表示欄の背景がピンク色になります。

※学習者が選ばれている状態で[リモート操作][発表]をクリックすると、各機能が実行されます。

リモート操作: 指名した学習者の画面を操作できる

発表: 指名した学習者を発表元として発表させる

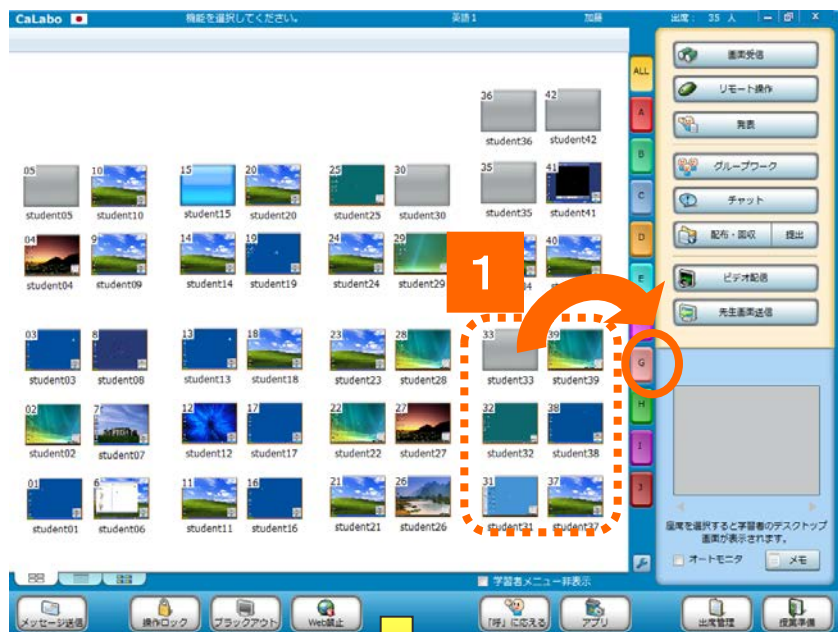
※特定の学習者(複数)の中から選びたい場合、対象となる座席アイコンを選択状態にします。

(現在出席中の学習者全員の中から選びたい場合は、特に選択する必要はありません)

グループワーク（グループの作成）

学習者をグループに分け、グループ内の1名の画面を共有することができます。
グループワークを開始する前に、あらかじめグループを作っておく必要があります。

グループを作り、保存する

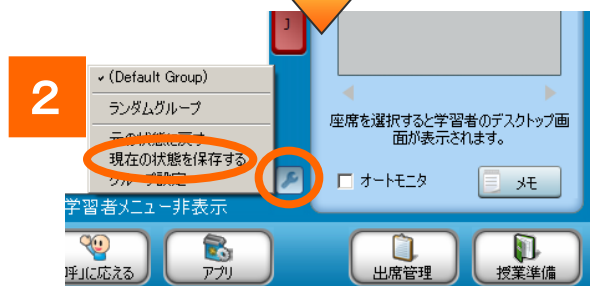


1. 座席アイコンをドラッグしてグループボタン上でドロップ

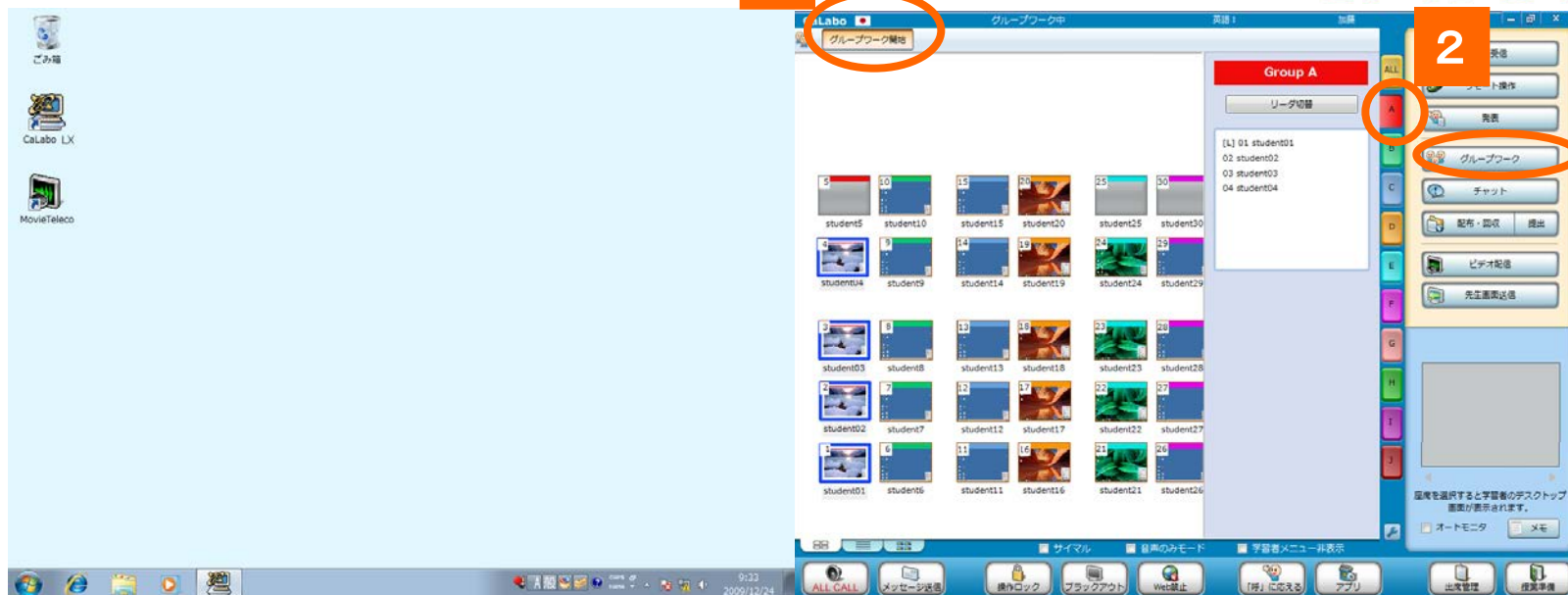
⇒ 座席アイコンの上部がグループの色に変わります。
※ 同様の手順で学習者をグループに分けます。

2. [設定]ボタンをクリックし、メニューで「現在の状態を保存する」をクリック

※いったんグループに入れた学習者を別のグループに入れるには、別のグループにドロップし直します。
※ 座席アイコンを「ALL」にドロップすると、どのグループからも外れます。



グループワーク



1. [グループワーク] ボタンをクリック

⇒ クラスエリアにグループエリアが表示されます。

2. グループボタンをクリック

⇒ グループのメンバーが表示され、座席番号が一番小さい学習者の先頭に[L]マークが表示され、[L]マークの学習者画面を共有します。
変更したい場合は、画面共有者をクリックし、[リーダー切替] ボタンをクリックします。

3. [グループワーク開始] ボタンをクリック

⇒ 各グループでリーダーの画面を共有できる状態になります。

学習者画面

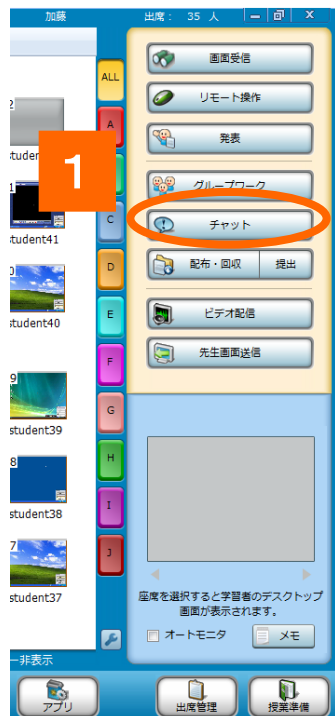
リーダー以外の学習者画面には下のボタンが表示され、クリックしてONにすると、リーダーの画面を操作できる状態になります。



チャットを行う

クラス全員でのチャットとなります。

※グループでチャットをさせる場合、あらかじめ[グループワーク]で学習者を組んでおく必要があります



先生チャットボード



1. [チャット]ボタンをクリック

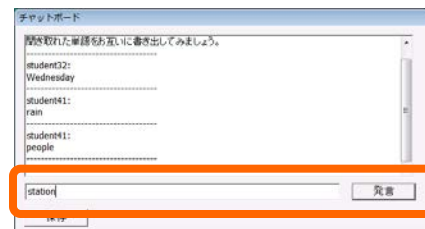
⇒ 先生画面と学習者画面にチャットボードが起動します。

2. 対象Tableをクリック

3. コメントを入力し[発言]ボタンをクリック

⇒ 選択しているTableの学習者にコメントが送られます。

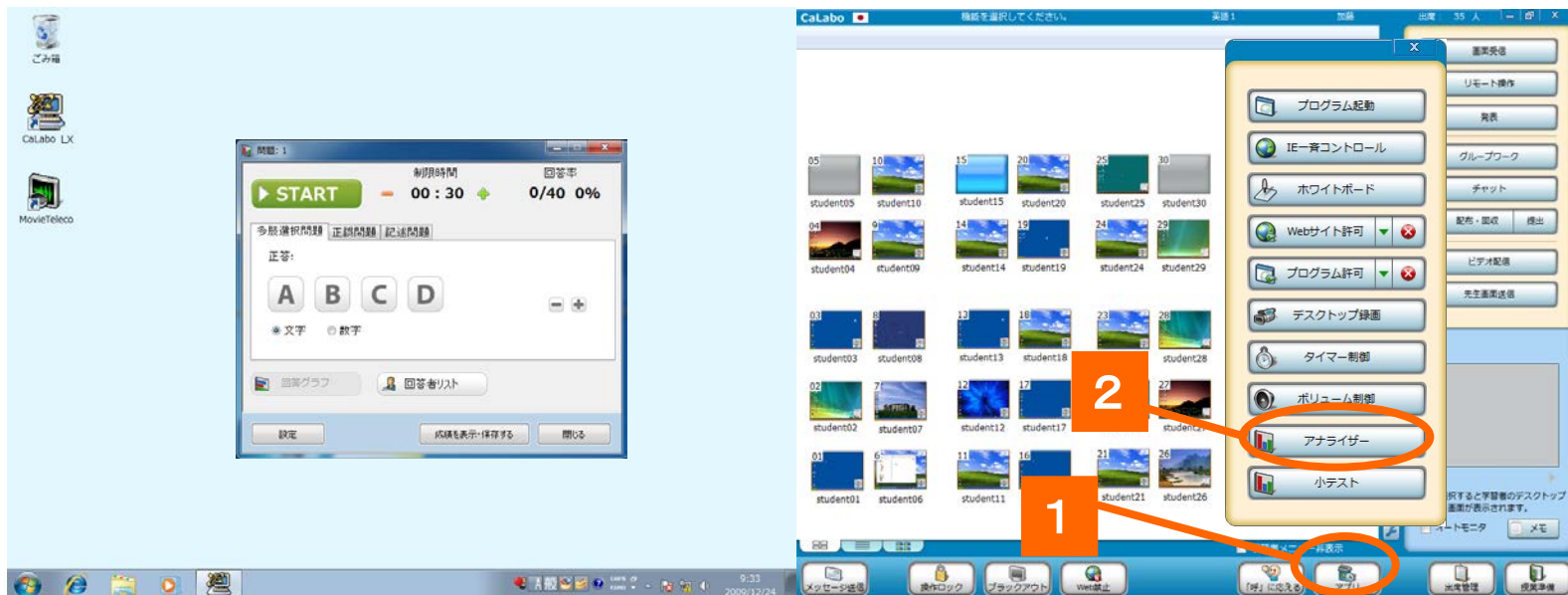
学習者チャットボード



先生と同様に、コメントを入力して発言ボタンをクリック
⇒チャットボードに書き込まれます

アナライザーを起動する

CHleru



【アナライザー画面】



1. [アプリ]ボタンをクリック
⇒「アプリ」パネルが表示されます。
2. [アナライザー]ボタンをクリック
⇒ アナライザー画面が表示されます。

- ・制限時間の既定値(30秒)
 - ・＋ボタンの増減値(10秒)
 - ・STOP時に回答グラフを自動で表示(表示しない)
 - ・学習者にも回答グラフを自動で表示(表示しない)
 - ・アナライザー画面終了時、自動でCSV保存(保存する)
(保存先=(ドキュメント)¥CHleru Analyzer Results)
- ※カッコ内は既定値

アナライザーの問題種類と設定

CHieru

多肢選択問題

【先生側】

- ・選択肢は2～6個([+][-]ボタンで増減)
- ・単一正解
- ・ボタン表記はアルファベット(A～F)または数字(1～6)を指定可

【学生側】

正誤問題

【先生側】

- ・ボタン表記は「Y/N」「✓/×」「○/×」を指定可

【学生側】

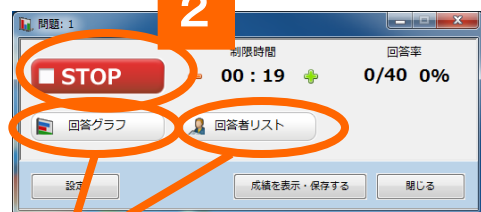
記述問題

【先生側】

- ・正答と「自動で採点する」を指定すると正誤判定可
- ・自動で採点する場合、大文字・小文字を区別するか否かを指定可

【学生側】

アナライザーを実行する



1. 問題種類, 正答, 制限時間を指定し、[START]ボタンをクリック

⇒ [START]ボタンが[STOP]ボタンに変わり、制限時間のカウントダウンが始まります。「回答率」には出席者数と回答者数、回答した割合(%)が表示されます。
同時に、学習者側にアナライザー回答画面が表示され、学習者の回答を受け付けます。

※ 正答は、問題実行前ではなく、回答受け付けを締め切った後に指定することもできます。

※ 制限時間は、問題実行中でも[+][−]ボタンで変更することができます。

2. 制限時間前に回答受け付けを締め切るには[STOP]ボタンをクリック

⇒ 回答を締め切り、手順1. の画面にもどります。

3. [回答グラフ][回答者リスト]ボタンをクリック

⇒ 選択肢ごとの回答者数の棒グラフ(記述問題の場合、回答/未回答数)、学習者ごとの回答内容の一覧を表示します。(回答受け付け中も表示できます。)

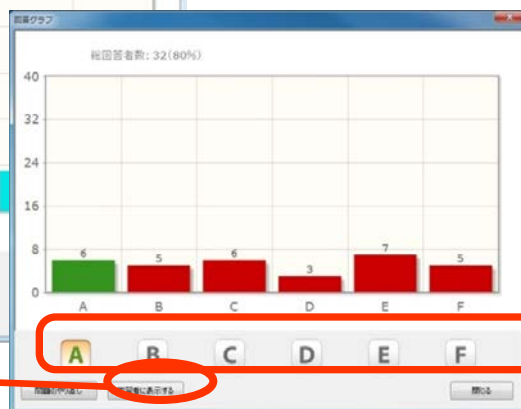
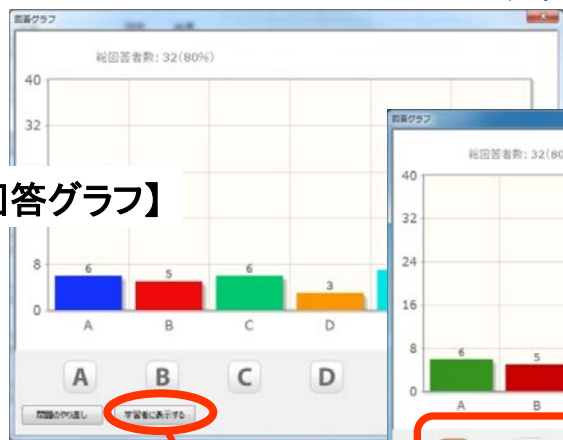
[学習者に表示する]をクリックすると、同じ内容を学習者に表示します。

4. アナライザーを終了するには[閉じる](または[×])ボタンをクリック

⇒ アナライザー画面や「回答グラフ」「回答者リスト」を閉じ、開始から終了までの結果をCSVファイルに出力します。

(ドキュメント)¥CHleru Analyzer Results ¥(日付)
¥AnalyzerResults_YYYYMMDD_hhmmss.csv

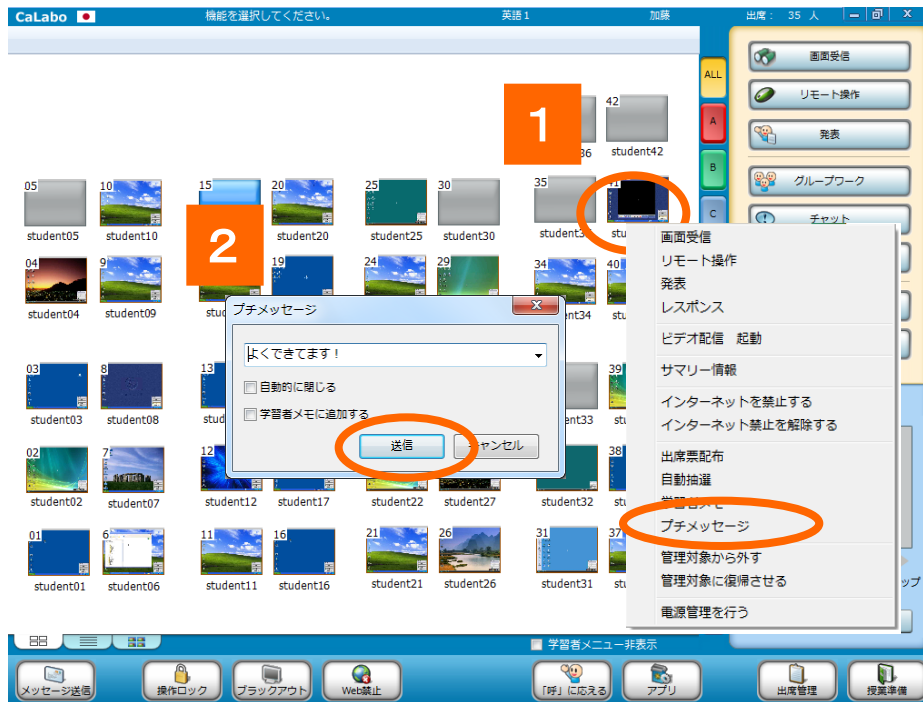
【回答グラフ】



ここで正答を指定・変更できます

[学習者に表示する]ボタン

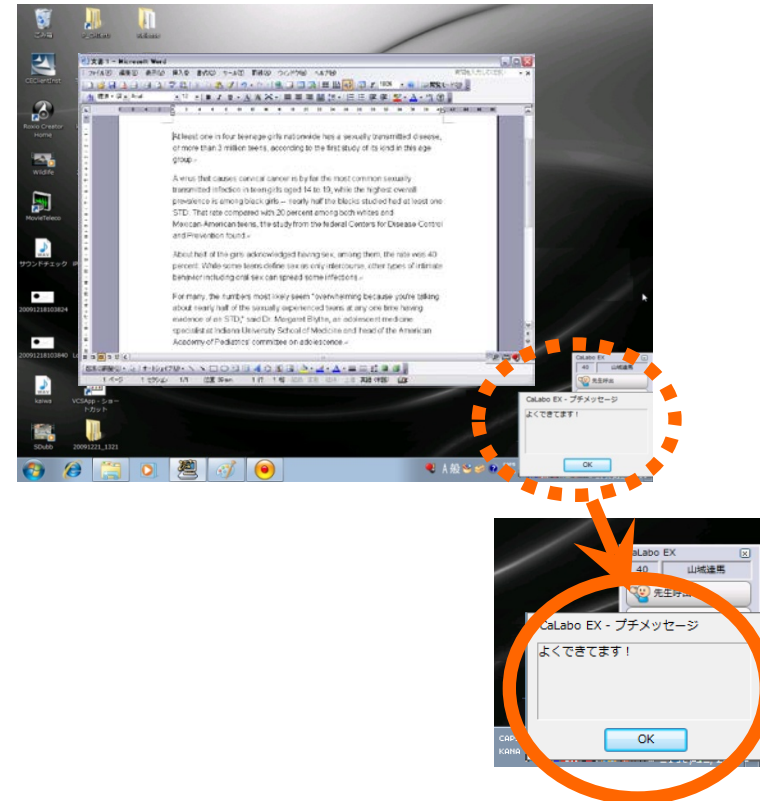
プチメッセージ送信



1. メッセージを送る座席で右クリックし、表示されるメニューから「プチメッセージ」を選択
⇒ プチメッセージ画面が表示されます。

2. メッセージ入力ボックスに文字を入力し、[送信]ボタンをクリック
⇒ メッセージを送った学習者の画面右下に送ったコメントが表示されます

【対象の学習者画面】

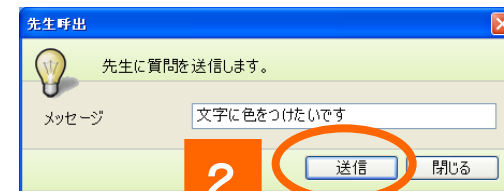
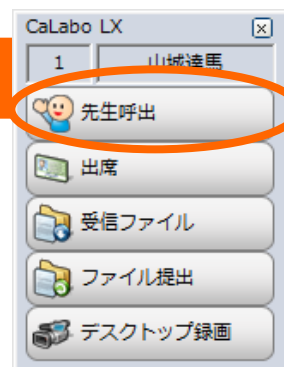


学習者の集中を妨げないように、画面右下にメッセージが表示されます

学習者からの質問／呼び出しに応える

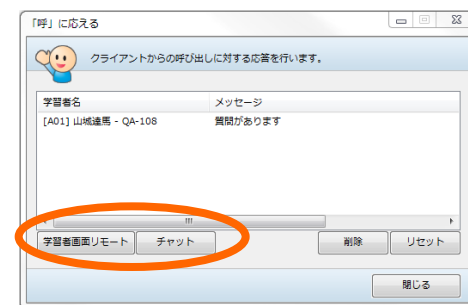
「学習者が質問したいとき」の学習者の操作

1. 学習者メニューの[先生呼出]ボタンをクリック
2. メッセージ入力ボックスに先生への質問を入力し、[送信]ボタンをクリック

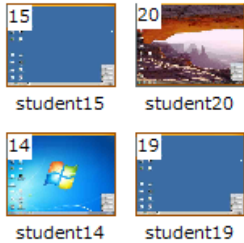


「学習者の呼び出しに応えるとき」の先生の操作

1. 呼び出しがあると[『呼』に応える]ダイアログが表示されます。
2. 学習者の名前とコメントが表示され、応答方法を選択できます。
学習者画面リモート: 呼び出した学習者のPCをリモート操作します。
チャット: 呼び出した学習者にチャット(文字のやりとり)で応答します。

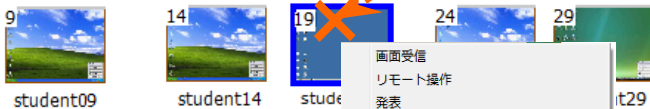


右クリックによる操作



● 床(座席アイコンのないところ)を右クリック

クラスの出席者全員に対して
実行できるメニューが表示されます。



● 座席アイコン上で右クリック

選択中の座席に対して
実行できるメニューが表示されます。

その他の機能（アプリ）



ボタン名称	機能の概要
プログラム起動	指定したプログラムを一斉に起動します
IE一斉コントロール	指定したWebサイトを一斉に起動します
ホワイトボード	グループでホワイトボードを共有し、皆で描き込めます
Webサイト禁止・許可	Webサイトへのアクセスを制限します
プログラム禁止・許可	プログラムの起動を制限します
デスクトップ録画	先生画面の操作手順を録画し、学習者に渡せます
タイマー制御	指定した時間経過後、メッセージ送信や画面ロック／解除します
アナライザー	アナライザーを実施し、その場で結果を表示します
小テスト	テスト用紙形式の小テストを作成し、一斉に実施、その場で結果を把握できます

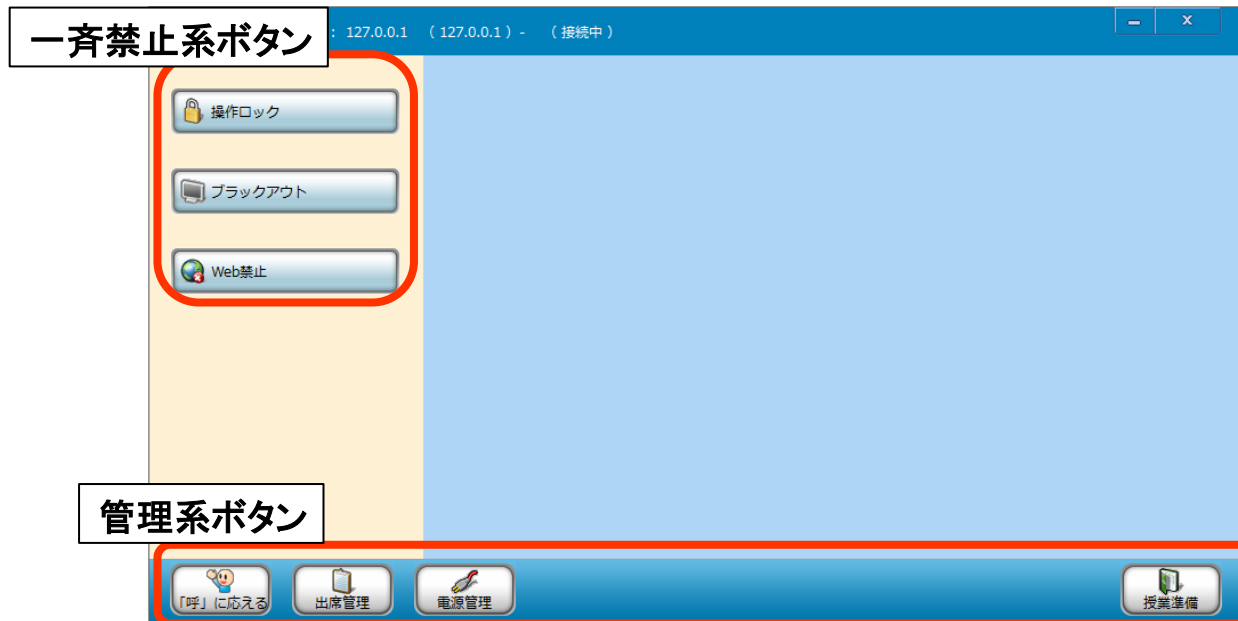
タブレット・リモートコントロール

※あらかじめタブレット端末にプログラムをインストールする必要があります。

【起動】デスクトップ上の「CHleru Remote Control」アイコンをダブルタップします。

【終了】「CHleru Remote Control」画面の右上隅 （閉じる）ボタンをタップします。

【CHleru Remote Control 画面】



■一斉禁止系ボタン
実行したい機能をタップ
⇒全員に実行されます

■管理系ボタン
実行したい機能をタップ

— 利用上の注意 —

- ・CaLabo LXのコントローラ画面が起動していない時には利用できません。
- ・座席アイコンが選択されていても、選択状態は解除されて学習者PC全台が対象となります。
- ・次の機能を実行中(ダイアログ画面が表示されているとき)、一斉禁止系ボタンは実行できません。
[プログラム起動], [IE一斉コントロール], [デスクトップ録画], [ファイル配布], [授業準備]
- ・[「呼」に応える]では、呼び出した学習者とメッセージを確認できますが、応答することはできません。